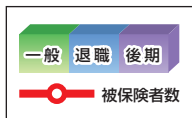
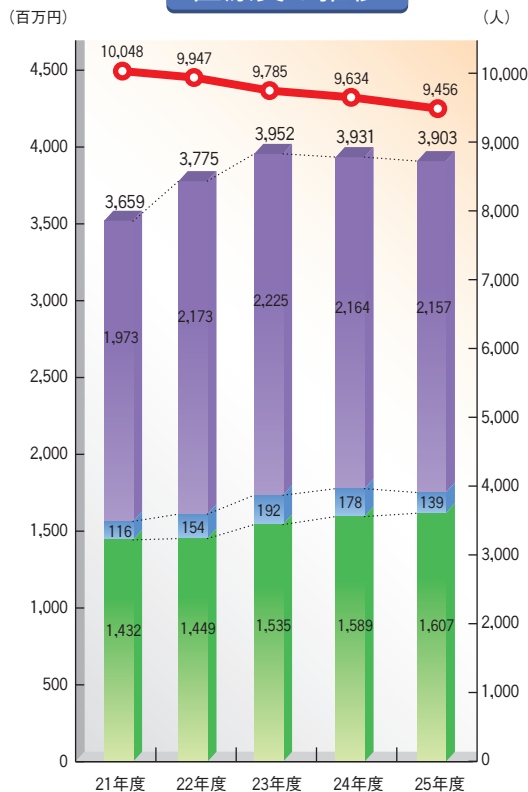


那珂川町

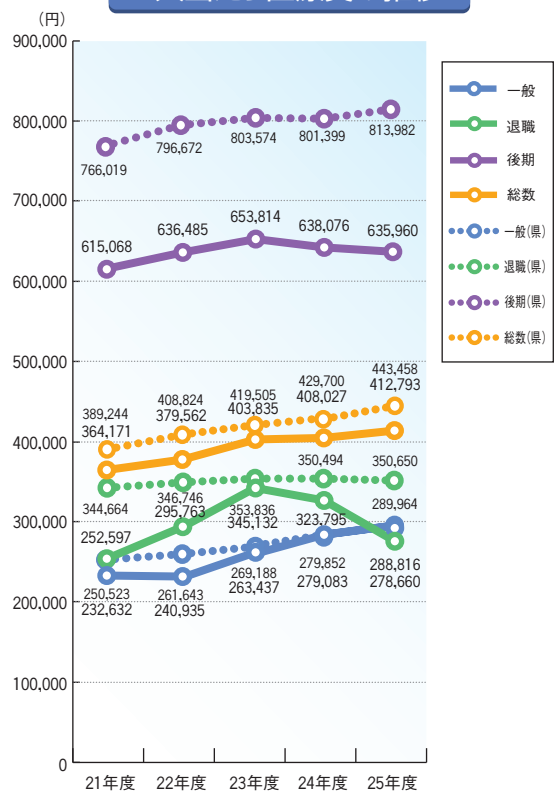
那珂川町



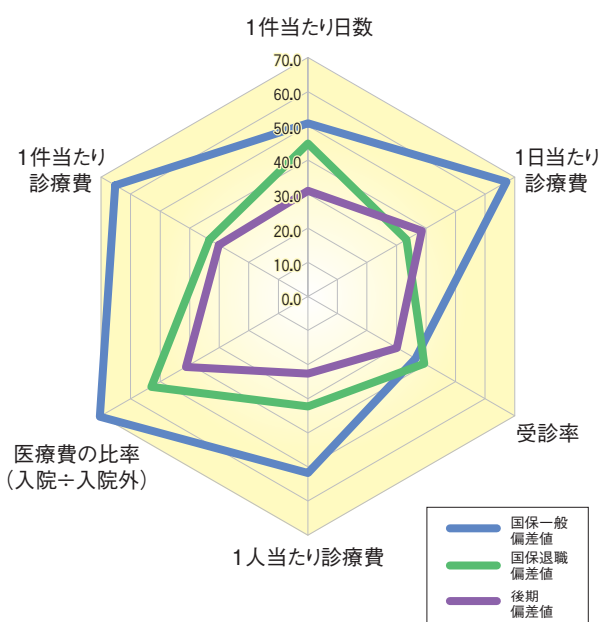
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

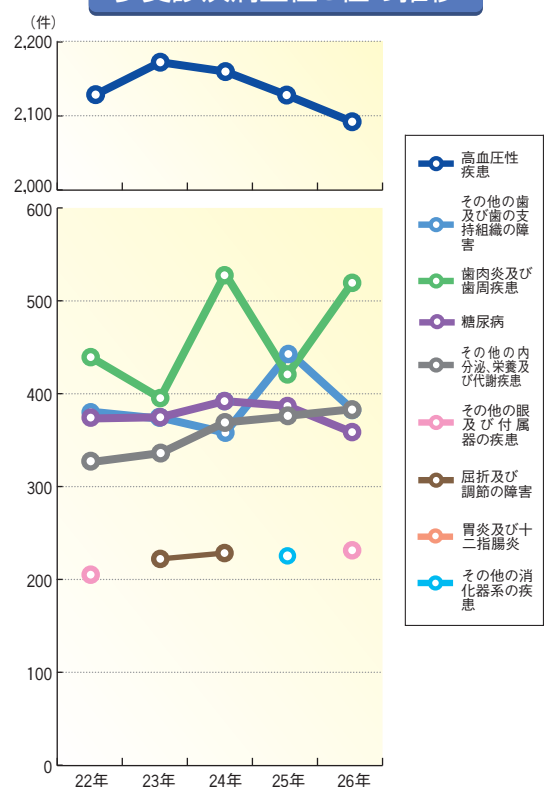


平成25年度
3要素と医療費諸費(県平均との比較)

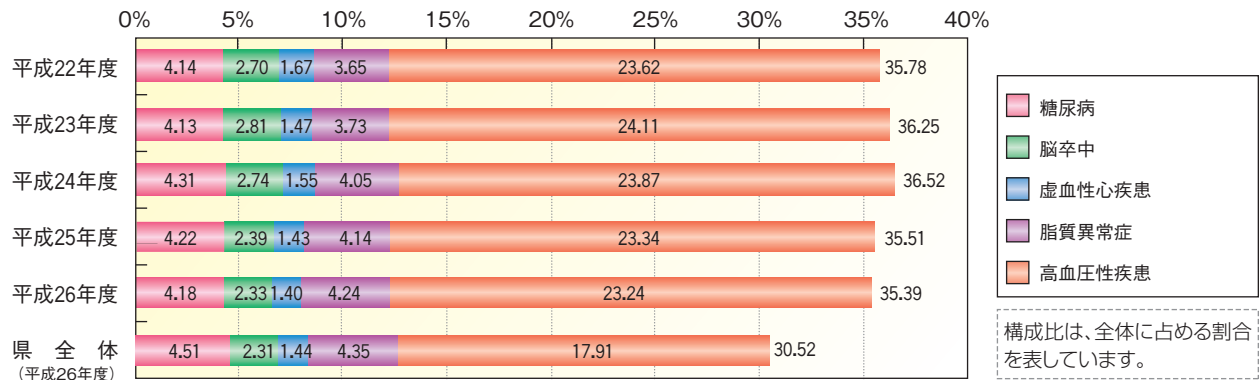


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

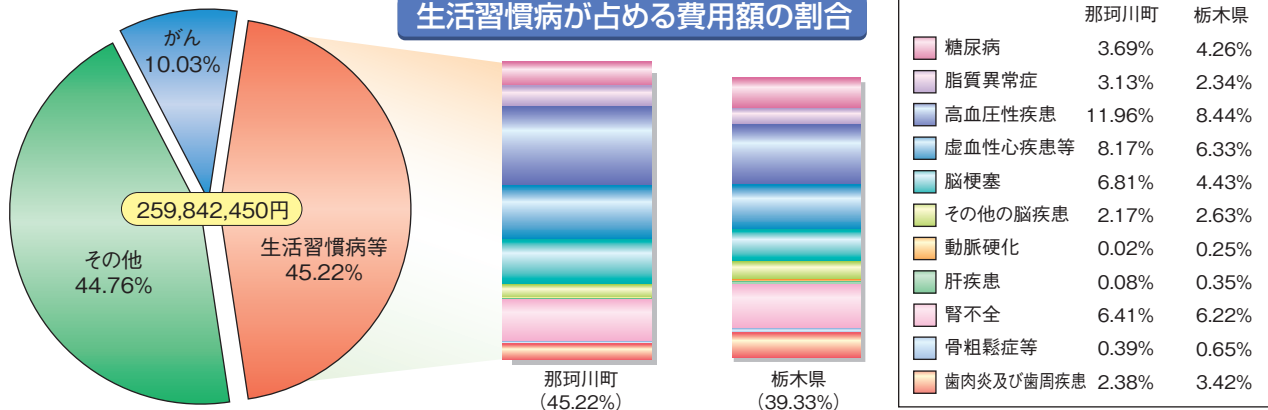
多受診疾病上位6位の推移



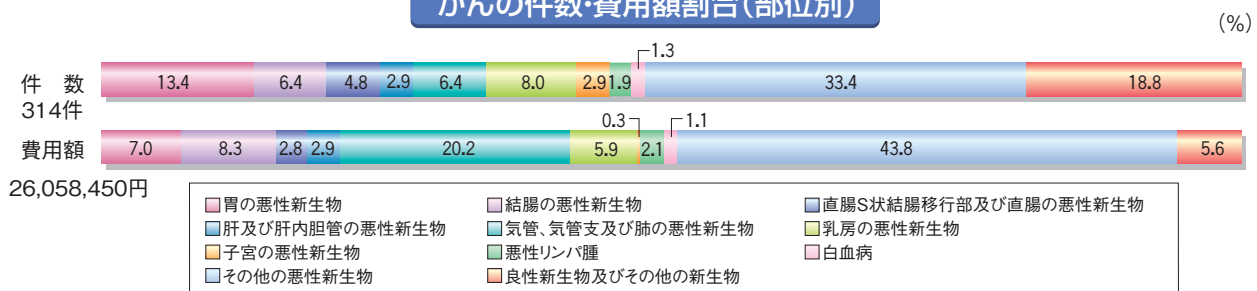
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



那珂川町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成25年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,607,258千円(101.2%)、退職139,051千円(78.2%)、後期2,156,858千円(99.7%)で、全体では3,903,167千円(99.3%)と減少している。()は前年度との比較。

平成25年度平均被保険者数は9,456人で、内訳は一般5,565人、退職499人、後期3,392人である。前年度比較すると全体で98.1%と減少している。

また、平成25年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は412,793円(4,766円増)、一般は288,816円(9,733円増)、退職は278,660円(45,135円減)、後期は635,960円(2,116円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は受診率を除きいずれも県平均を上回り、後期はいずれも県平均を下回る偏差値となっている。

★疾病の状況

平成26年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌・栄養及び代謝疾患、4位糖尿病、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位その他の眼及び付属器の疾患で、中でも3位のその他の内分泌・栄養及び代謝疾患は、件数は緩やかに増加しているが、費用額は平成22年と比べ1.61倍となっている。

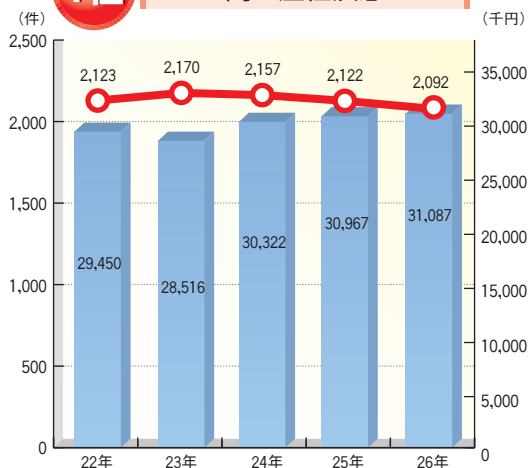
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症を除き前年度より減少しているが、県全体と比べ、特に高血圧性疾患が高くなっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成26年5月診療分の総費用額が259,842,450円で、がんが10.03%、生活習慣病関連が45.22%を占めている(県全体 がん11.61%、生活習慣病関連39.33%)。費用額が占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患11.96%、虚血性心疾患等8.17%、脳梗塞6.81%となっている。

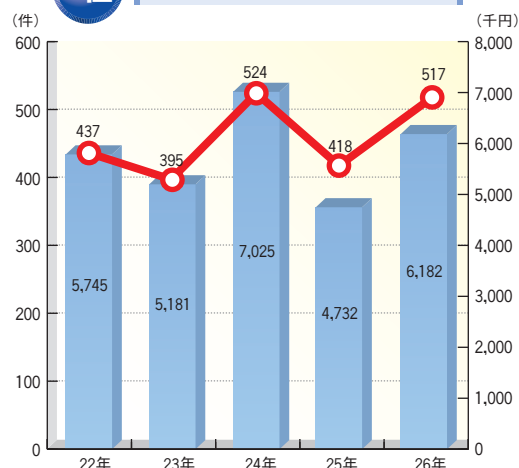
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物、費用額では気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合を占めている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

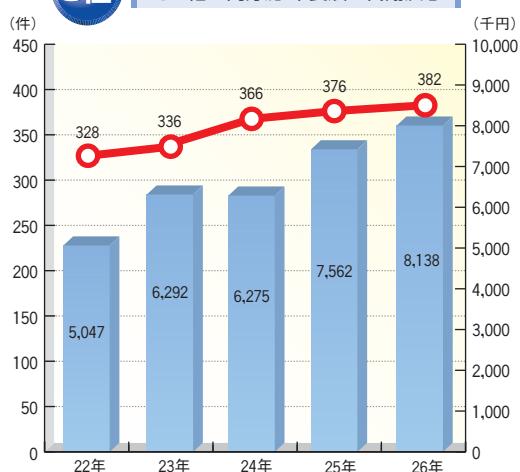
1位 高血圧性疾患



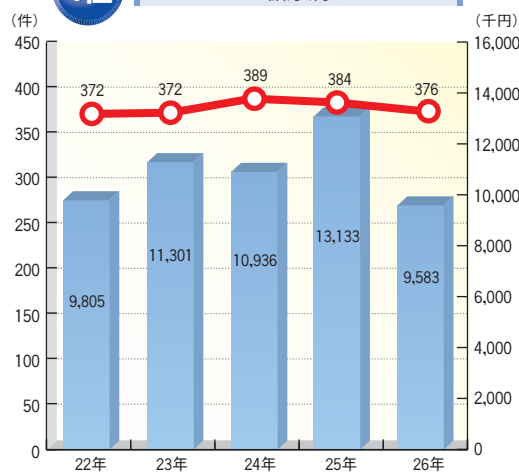
2位 歯肉炎及び歯周疾患



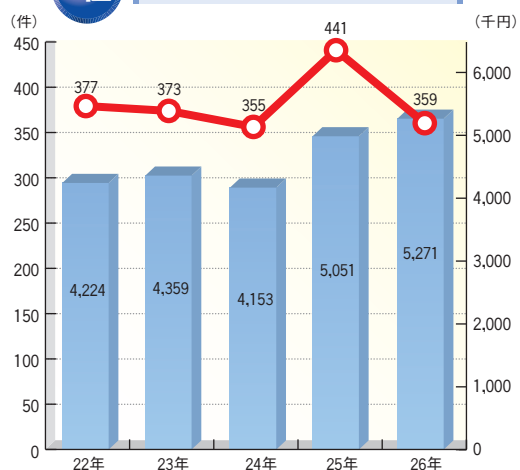
3位 その他の内分泌・栄養及び代謝疾患



4位 糖尿病



5位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



6位 その他の眼及び付属器の疾患

